

御 嶽 山

○概況（平成 16 年 1 月）

火山活動は、落ち着いた状態が続きました。

地震活動、噴煙活動、地殻変動に異常な変化はありませんでした。

○地震活動の状況

火山性地震の発生状況は、静穏な状態が続きました。

1 日あたりの地震回数は、十回前後で推移しましたが、そのほとんどが御嶽山の北東から南にかけて存在する 1984 年長野県西部地震（マグニチュード 6.8）の余震域の活動であり、中には御嶽山の周辺地域で震度 1 以上を観測する地震も時折発生しましたが、これらの地震は火山活動との直接の関連はないと考えられます。火山性微動は観測されませんでした。（表 1、図 1）

表 1 火山性地震日別回数表

上旬	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日		旬計	
	10	3	8	5	4	3	8	7	13	2		63	
中旬	11日	12日	13日	14日	15日	16日	17日	18日	19日	20日		旬計	
	9	5	2	3	2	4	5	8	5	3		46	
下旬	21日	22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日	29日	30日	31日	旬計	月計
	0	1	7	9	7	4	6	3	6	4	1	48	157

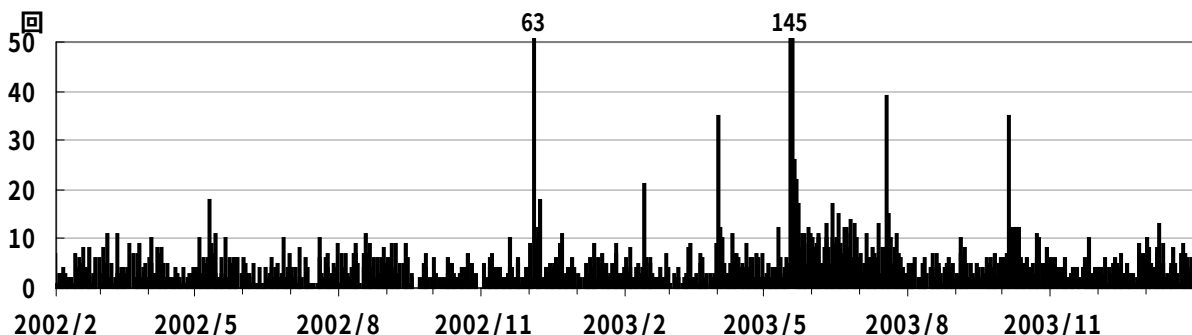


図 1 御嶽山 火山性地震日別回数（2002 年 2 月 1 日～2004 年 1 月 31 日）

○噴煙活動の状況

遠望カメラによる観測では、噴気は観測されませんでした。

○地殻変動の状況

山麓で実施している GPS 連続観測では、火山活動によるとみられる変化はありませんでした（図 2）。

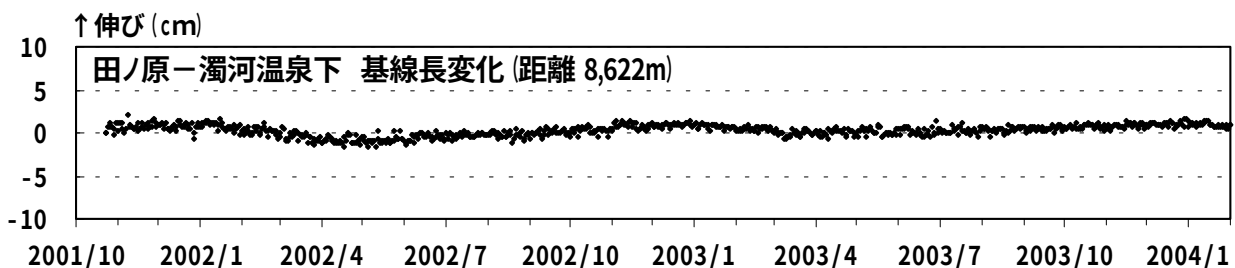


図 2 御嶽山 GPS 観測結果（2001 年 10 月 23 日～2004 年 1 月 31 日）